

平成27年度第1回尾張旭市男女共同参画審議会会議録

- 1 開催日時
平成27年7月27日（月）
開会 午後3時
閉会 午後4時50分
- 2 開催場所
尾張旭市役所 2階 203会議室
- 3 出席委員
奥村紀代子、橋上早苗、森島一樹、松原圭子、多川光和、岩田敏子、松澤裕子、
松田照美、田辺はる子 9名
- 4 欠席委員
水野稔夫、岡崎信久、佐藤正幸 3名
- 5 傍聴者
0名
- 6 出席した事務局職員等
市民生活部長 小池勲、市民活動課長 秋田芳忠、市民活動課長補佐兼男女共同参
画係長 三浦明美、市民活動課男女共同参画係主事補 岡田優希 4名
- 7 議題等

- (1) 平成26年度男女共同参画プラン関連事業の進捗結果について
- (2) 平成26年度男女共同参画プラン関連講座等について
- (3) 平成27年度男女共同参画プラン関連講座等について
- (4) その他

事務局 (課長)	<p>皆さん、こんにちは。</p> <p>本日は、お忙しい中、御出席いただきましてありがとうございます。</p> <p>私は、市民活動課の秋田と申します。</p> <p>ただ今から、平成27年度第1回尾張旭市男女共同参画審議会を開催いたします。</p> <p>本日は、水野委員、岡崎委員、佐藤委員より欠席の御連絡をいただいております。</p> <p>御都合のつかない方もおられますが、本日の審議会を実り多いものにしたしたいと思いますので、皆さん、どうぞよろしくお願い致します。</p> <p>それでは、会議開催にあたりまして、市民生活部長の小池より、一言御挨拶申し上げます。</p>
市民生活部 長	<挨拶>

事務局 (課長)	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、議事に移らせていただきたいと思います。進行につきましては、当審議会の議長であります松田会長にお願いしたいと思います。松田会長、よろしくお願い致します。</p>
議長	<p>皆さん、こんにちは。</p> <p>本日は、御多忙のところ、御出席いただきましてありがとうございます。</p> <p>早速ですが、議事に移らせていただきます。</p> <p>それでは、次第3の平成26年度男女共同参画プラン関連事業の進捗結果について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局 (課長補佐)	<説明>
議長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただいま、事務局から説明のありました平成26年度男女共同参画プラン関連事業の進捗結果について、御質問、御意見がありましたら御発言をお願いいたします。</p>
委員	<p>主管課である市民活動課、健康課にて未実施が多い点を見ると、事業と担当課が適切に設定されているかどうか見直しを行う必要があるのではないかと。</p> <p>実施済みとなった事業においても、その内容について評価する必要があるのではないかと。</p>
事務局	<p>未着手となった性の問題については、2次プランにおいて具体的な評価が取りやすいような変更を行いました。</p> <p>事業1-3-1（家庭・地域・職場における見直し方の紹介）、事業2-2-1（市民団体への啓発）においては特化した取り組み、具体的な評価は行っていない点で未着手としました。</p> <p>実施済みとなった事業においても、引き続き取り組んでいく意識が必要と考えています。</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・事業2-2-1においては、5年ほど前の自治会活動ガイドブックの作成にあたっての会合があった際、市民活動課から自治会での女性役員登用の啓発も行っていたため、完全な未着手と評価しなくてもよいのではないかと。 ・すでに実施している事業において、内容について評価する視点を27年度以降のプラン推進に向けて考えなければならない。事業結果でパンフレットを設置したという報告が散見されるが、そのことによる一定の評価が必要になるのではないかと。 ・パンフレットを置くならば、内容によって必要な人が手に取れる工夫を行うべき。 ・いろいろなパンフレットを乱雑に置いても効果は薄いのでは。単にパンフレットを置くだけでなく、目に届きやすい、手に取ってもらえる

	環境をつくることも必要ではないか。
議長	それでは、続きまして、次第4の平成26年度男女共同参画プラン関連講座等について事務局から説明をお願いします。
事務局 (課長補佐)	<説明>
議長	ありがとうございました。事務局から説明のありました平成26年度男女共同参画プラン関連講座等について、御質問、御意見がありましたら御発言をお願いいたします。
委員	職員研修は管理職以下の若い人たちに受けてもらうべきではないか。 (昨年度の研修対象者が市長、副市長、教育長、部長級、部次長級及び課長相当職以上の管理職であったため)
事務局	職員研修は5年をかけて全職員が受講するものとなっています。
委員	ワーク・ライフ・バランスについて学ぶならば、全職員に同じ内容を伝えるのではなく、子育て世代ならば仕事と家庭の両立についての内容にするなど、世代ごとに異なった内容を勉強できるようにするべきでは。
事務局	子育てや両親の介護など、受講者の年代ごとに問題は様々あると感じています。 今後は職員研修を行う際には、講師に世代にあった内容を話してもらえるよう意識していきます。
委員	職員出前講座は自分も参加し、とてもわかりやすかった。男女共同参画フォーラムでは定員300人中60人の参加者であった点と、出前講座以外ではどのような感想があったのか聞きたい。
事務局	フォーラムは、ディズニー映画を上映する前に、講師からディズニー映画におけるヒロインの描き方の変化を男女共同参画の視点から考える内容としていたが、著作権の問題により画像を使ったPRができなかった点や、市内の小学校の授業参観日やなわとび大会と日程が重なるなど参加人数が伸びず、残念な結果となってしまいました。
委員	(男女共同参画フォーラムの内容について) 知っていれば自分も行きたくなるような内容だった。広く周知できればもっと参加者が増えたはず。これからは、委員が属する団体等へもPRしていただければと思います。
議長	それでは、続きまして、次第5の平成27年度男女共同参画プラン関連講座等について、事務局から説明をお願いします。
事務局 (課長補佐)	<説明>
議長	ありがとうございました。事務局から説明のありました平成27年度男女共同参画プラン関連講座等について、御質問、御意見がありましたら御発言をお願いいたします。

委員	27年度プラン関連講座のうち、すでに実施した講座の参加者は何人か。
事務局	サテライトセミナーでは58人、図書館講座では1日目が15人、2日目が14人、職員研修では1日目が58人、2日目が56人でした。
委員	サテライトセミナーでは男性向けのテーマを扱っているが、参加者の男女別の内訳はどうなっているのか。
事務局	アンケート回答者の数値になりますが、50人中男性が22人、女性が28人でした。
委員	27年度の職員研修では参加率が低くなっているが何か要因があるのか。
事務局	企画課のヒアリングと日程の重複があった点が原因と考えられます。今回の未受講者は来年度以降に受講する予定となっています。
委員	教員初任者研修では教育長の話と市民活動課での話の2本立てとなるのか。
事務局	教育長の講話が主となります。
委員	子供向け条例リーフレットの作成の項目で「教育委員会の協力を得て」となっているが、市民活動課が主に取り組んでいく予定なのか。
事務局	市民活動課が主に取り組んでまいります。
委員	図書館、災害対策室、ボランティアなど、連携で事業に取り組むことは素晴らしいことだと感心している。
委員	自治会で開いた防災講話では、災害時に女性に負担を強いる事例が多くあったと聞いた。「女性視点の防災対策」は真摯に受け止めるべきテーマであると感じる。
事務局	「女性視点の防災対策」では、地域防災に携わる方に男女共同参画について知ってもらうだけでなく、これを契機として、多分野に男女共同参画の視点が広がっていくことを期待しています。
委員	市の職員研修では、休暇の取り方や休暇制度の周知を行っていくべきではないか。
委員	26年度の男女共同参画フォーラムでは、なわとび大会と日程が重なった。今年度開催のフォーラムでは、別のイベントとの重複を避けて日取りを決定してほしい。
議長	それでは、続きまして、次第6のその他ということで、事務局から説明をお願いします。
事務局 (岡田)	<次期審議会委員について説明>
議長	本日の議題については以上で終了ですが、このメンバーでの審議会は今日が最後ということで、委員の皆様から一言ずついただきたいと思えます。
委員	・条例の制定、第2次プランの策定に関わり、自分の中で男女共同参画への意識が変わっていくのを感じた。今後は女性が働きながら子育てが

	<p>できる環境を作っていただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・至らない発言も多かったと思いますが1年間ありがとうございました。 ・尾張旭の子育てサークルの代表として参加してきましたが、こういった会議に参加する経験は少なく、緊張しながら参加させていただいた。 ・社会福祉協議会においても地域の方と一緒に、男女共同参画の考えの浸透を進めていきたい。いろいろと経験と勉強をさせていただいてありがとうございました。 ・婦人会での考え方の原点には男女共同参画の理念がある。今後は女性が自分の力を十分発揮して、能力のある方が市長、知事、議員といった指導的立場で活躍できる社会となることを期待している。 ・仕事と子育てを両立して生活する当事者として、冷静な判断や客観的にみることができないこともあったが、とてもいい経験をさせていただいた。審議会が終わった後も、あゆネットでの活動を通じて尾張旭の男女共同参画に携わっていきたい。 ・孫ができた事を機に初めて子育てに関わったが、それにより現状の制度への問題点に気づかされた。今後もよりよい審議会が行われていくことを祈っている。 ・懇話会、審議会と参加させていただいたが、地域で活動をしている人と関わりを持つことができうれしく思う。また何かあれば参加させていただきたい。 ・審議会の皆さんの知恵と前向きな姿勢に沢山助けていただいた。そのお陰で2次プランでは実際的なものが出来上がったと思う。皆さん本当にありがとうございました。
議長	<p>大変、お疲れさまでした。</p> <p>これで、本日の尾張旭市男女共同参画審議会を終了させていただきます。ありがとうございました。</p>